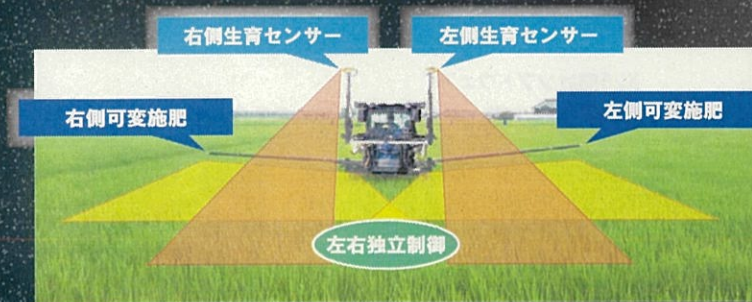


スマート追肥システム (JKB23 キャビン用)

水稲・麦用

IHB200LX-SET

生育測定と可変施肥を リアルタイムで実施



生育測定

機体前方のセンサーで生育状況データを取得。



最適計算

最適な追肥量をリアルタイムに算出。



可変施肥

ブームタブラーで散布量を可変施肥（左右独立制御）。

スマート追肥システムの効果

誰でも簡単に最適な追肥作業が可能

散布作業前に設定する生育状況と、散布量のパラメータ（処方箋）により、作物の生育に合わせた最適量の追肥を行うことができます。

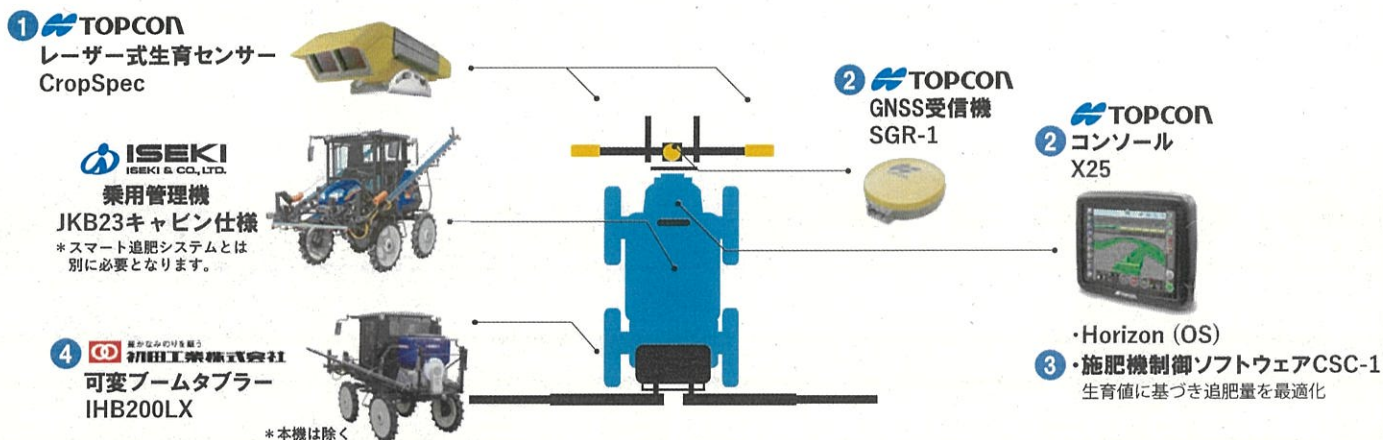
生育の平準化 倒伏の軽減

施肥量を制御することで1枚のほ場の生育を平準化し、稲の倒伏軽減につながります。

品質の安定 収量の向上

生育の平準化と倒伏軽減は、
①品質安定化につながり収量向上
②収穫作業の効率化やコンバインの故障原因防止が期待できます。

オペレーターが変わっても、最適な作業が行えます！



① レーザー式生育センサー CropSpec

作物にレーザー光を照射して、生育状況をリアルタイムに計測する、画期的なセンサーです。GNSS自動操舵/ガイダンスシステム、可変施肥機と連動してリアルタイムで可変追肥を行うことができます。レーザー光を使用しているため、時間など周囲の状況に左右されない安定した計測を実現しています。



走行ラインがわかる!見える!



② GNSSガイダンスシステム

モニターで進行経路の案内や作業軌跡の確認ができ、作業効率をアップさせます。

③ 施肥機制御ソフトウェア CSC-1

レーザー式生育センサーで得られたデータから生育に応じて適切に追肥をするための左右可変ブームタブラー専用の制御ソフトウェアです。



④ 可変ブームタブラー IHB200LX

稲や麦等の粒状肥料の散布（追肥）や粒状倒伏軽減剤の散布が行えます。



●スマート追肥システムの内訳（本機 JKB キャビンとインプリメント IHB200LX-SET が必要）

コードNO.	品名	型式	商品構成	適応機種						
				JKB17	JKB23	JKB23CY	H	P	HP	
9639-255-0000-0	スマート追肥システム	IHB200LX-SET	①レーザー式生育センサー CropSpec ②GNSSガイダンスシステム (GNSS受信機 SGR-1/コンソールX25/Horizon(OS)) ③施肥機制御ソフトウェア CSC-1 ④可変ブームタブラー IHB200LX							
				H	P	P	H	HP	P	HP
									●	●

安全は私たちの願いです。 ●製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。●ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。●事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。●無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

ごはんを食べていい日
大切にしたい日本の味.....あま。

ISEKI
井関農機株式会社
〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
http://www.iseki.co.jp
7085-900-1554-0
2020年5月作成

製品についてのご相談・ご意見は下記の取扱店までご連絡下さい。

ISEKIが日本農業を応援します!

おいしいニッポンを。

みんなでごはん

担当者

ISEKI マスコットキャラクター さなえ